

単元名 和語・漢語・外来語

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 語句の由来などに関心を持ち、文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けることができる。
 (3) 和語・漢語・外来語の由来などに関心を持ち、それらを理解しようとする。

標準的な展開例

05010110_001

【教材名】和語・漢語・外来語 (P. 58～P. 59)

【準備等】国語辞典，漢字辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 教科書(P. 58)の①と②の文章表現の「感じ方の違い」について話し合う。 ★和語・漢語・外来語について理解を深めよう。 ○教科書(P. 58)の①と②の文を読み、「感じ方の違い」を考える。 ○同じ内容の文でも、読んで受ける感じ方が違うのはなぜか話し合う。 ○身近な生活の中から言葉を取り上げ、和語と漢語に分ける。</p> <p>○和語と漢語の違いをまとめる。</p> <p>2 漢語・和語の意味の違いを考えたり、外来語を探したりする。 ○外来語について理解する。</p> <p>○和語・漢語・外来語の仲間分けをし、言葉から受ける感じについて話し合う。</p> <p>○教科書(P. 59)の設問で、和語・漢語の違いを考えたり、和語や漢語、外来語を探したりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・和語と漢語の語感の違いについて関心をもたせる。 ・和語と漢語という言葉とその意味を理解させる。 ・和語と漢語の使い分けの目的や方法に関心をもつことができるように、「自分自身は、どちらが使いやすいか」を考えながら学習を進めるようにする。 ・訓で読む言葉は和語，音で読む言葉は漢語であることを押さえる。 <p>・外来語は，片仮名で表記することに気付かせる。</p> <p>【評】和語，漢語，外来語を仲間分けする活動を通して，文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分ける「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ漢字表記でも読み方によって意味に違いがあることを押さえる。 <p>【評】和語や漢語，外来語を身の回りから探す活動を通して，語句を理解しようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】